

## 大阪PCB廃棄物処理事業の操業状況について

## 1. 操業状況

## (1) 搬入実績(平成18年10月～平成29年6月末)

平成18年10月から平成29年6月末までのPCB廃棄物搬入実績は、トランス類が2,524台、コンデンサ類が69,721台、廃PCB等が1,322本となっています。

近畿2府4県で登録されているPCB廃棄物のうち、トランス類では約90%、コンデンサ類では約93%、廃PCB等では約81%が搬入されました。

表-1 年度別の搬入実績

種類	年度	滋賀県	京都府	兵庫県	奈良県	和歌山県	大阪府	大阪市*2	合計
トランス類 (台)	18	-	-	-	-	-	68	68	68
	19	-	-	-	-	-	332	332	332
	20	-	6	-	-	-	306	257	312
	21	2	8	74	-	6	290	116	380
	22	3	28	99	6	14	252	92	402
	23	1	22	79	48	8	101	77	259
	24	3	19	18	4	25	118	52	187
	25	3	20	28	31	1	186	81	269
	26	4	11	21	13	-	76	43	125
	27	-	5	27	4	14	38	27	88
	28	-	15	24	-	23	21	17	83
	29年6月末	-	-	6	-	-	13	10	19
合計		16	134	376	106	91	1,801	1,172	2,524
登録数		16	141	469	109	99	1,968	1,282	2,802
搬入実績		100%	95.0%	80.2%	97.2%	91.9%	91.5%	91.4%	90.1%
コンデンサ類 (台)	18	-	-	-	-	-	2,096	2,096	2,096
	19	-	-	-	-	-	4,575	4,575	4,575
	20	52	87	245	9	-	5,015	2,649	5,408
	21	493	1,014	2,270	254	546	1,831	458	6,408
	22	598	525	2,462	156	563	2,228	566	6,532
	23	655	770	2,377	179	428	1,784	183	6,193
	24	588	1,271	2,546	269	513	2,527	293	7,714
	25	1,257	845	3,800	338	306	2,373	506	8,919
	26	457	736	2,834	355	145	1,709	322	6,236
	27	252	804	3,046	271	325	2,210	682	6,908
	28	271	1,878	2,828	159	210	1,445	356	6,791
	29年6月末	26	998	359	24	10	524	224	1,941
合計		4,649	8,928	22,767	2,014	3,046	28,317	12,910	69,721
登録数		4,931	9,689	24,492	2,139	3,216	30,734	13,805	75,201
搬入実績		94.3%	92.1%	93.0%	94.2%	94.7%	92.1%	93.5%	92.7%
廃PCB等 (本) *1	18	-	-	-	-	-	20	20	20
	19	-	-	-	-	-	69	69	69
	20	-	5	-	-	-	88	82	93
	21	1	5	44	1	-	30	28	81
	22	5	-	21	-	-	57	3	83
	23	2	10	51	-	6	111	46	180
	24	62	10	30	-	3	193	144	298
	25	41	10	11	2	4	161	81	229
	26	4	13	56	-	-	13	4	86
	27	8	4	23	-	2	41	17	78
	28	12	10	29	1	1	38	18	91
	29年6月末	1	3	2	-	-	8	8	14
合計		136	70	267	4	16	829	520	1,322
登録数		156	120	398	5	39	910	556	1,628
搬入実績		87.2%	58.3%	67.1%	80.0%	41.0%	91.1%	93.5%	81.2%

\*1 ドラム缶等本数

\*2 大阪府に含まれる内数

## (2) 中間処理実績等(平成 18 年 10 月～平成 29 年 6 月末)

平成 18 年 10 月から平成 29 年 6 月末までの P C B 廃棄物処理実績は、(表-2)のとおりトランス類が 2,505 台、コンデンサ類が 65,338 台、廃 P C B 等が 1,284 本となっており、近畿 2 府 4 県で登録されている P C B 廃棄物のうち、トランス類では約 89%、コンデンサ類では約 87%、廃 P C B 等では約 79%が処理されました。

トランスについては、平成 21 年度をピークに台数は減少傾向ですが、重量は 300t～400t の処理で推移しており平成 28 年度は前年度を上回りました。対象物は、小型トランスの処理が進み大手多量保管者が所有の大型物になってきており、平均重量では平成 21 年度は 1.06 t / 台、平成 28 年度は 4.1 t / 台となっています。

コンデンサについては、平成 24・25 年度をピークとして減少傾向にあります。平均重量では平成 24 年度は 54.4kg / 台、平成 28 年度は 33.5kg / 台で軽くなってきており、近年登録されるコンデンサも 10kg 以下の小型電気機器の割合が多くなっています。

全体として、残りが 10%程度となる中で契約に時間を要するほか、処理手間物・困難物等(大型物等搬出困難物、P C N 油を含んだトランス、コンクリート固化品、組成不明油、P P コンデンサ(少量保管者分のみ。))により、搬入までの期間や施設内の処理に時間を要していますが、引き続き安全確実に処理を行い、早期処理を推進してまいります。

なお、処理手間物・困難物等の台数・処理方針等については、営業活動の一環として後段に状況を記載します。

表-2 年度別の中間処理完了実績等

種別		年度													計
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29 6月末		
受託処理 (中間処理 D票)	トランス類	処理数(台)	56	290	289	404	376	297	199	279	125	87	84	19	2,505
		処理重量(t)	70.4	205.0	295.9	429.9	372.6	402.6	335.7	381.7	352.4	300.3	348.9	24.1	3,519.5
	コンデンサ類	処理数(台)	1,513	4,862	5,136	5,692	6,557	6,152	7,873	8,636	7,091	5,507	4,931	1,388	65,338
		処理重量(t)	77.0	280.4	291.5	309.8	330.9	364.9	428.5	400.8	297.5	205.7	165.0	43.1	3,195.1
	廃PCB等	処理台数等(本)	20	53	87	85	83	197	256	264	86	64	89	29	1,284
		処理重量(t)	6.0	11.0	21.2	16.6	17.5	43.9	39.5	62.4	2.1	1.6	7.3	3.6	229.1
	処理重量計(t)		153.4	496.4	608.6	756.3	721.0	811.4	803.7	844.9	652.0	507.6	521.2	70.8	6,943.7
	受託PCB処理量(t)		19.7	165.7	181.9	236.5	206.0	272.8	295.4	276.9	195.7	167.2	147.2	35.7	2,165.0